

年 月 日

## 鹿屋市中小企業等経営効率化支援金の事業効果報告書

令和4年度鹿屋市中小企業等経営効率化支援金を活用し、機器等を導入した事業効果を、下記のとおり報告します。

事業所名	株式会社 ○○クリーニング		
購入した機器	衣類受渡用ロッカー		
購入金額(税抜き)	750,000円	納品日	令和4年10月1日
本事業で実施した内容	<u>コロナウイルス対策として非対面型の衣類受け取りサービスを開始させるため、衣類受渡用ロッカーを3台導入し、顧客ニーズにいち早く対応することで競合他社との差別化を図った。更には、利用頻度の少ない若年層の取り込みや営業時間内にとらわれない利便性の高いサービスを提供することで新たな顧客の獲得につなげている。</u>		

効率化支援金の計画書(補助事業で取り組む内容の欄)に記載した内容を転記

## 事業効果等

申請項目(該当欄にチェック)	事業計画における目標数値
<input checked="" type="checkbox"/> 新商品(新サービス)の開発 →	売上3%以上向上
<input type="checkbox"/> 事業再構築(新分野展開、業態転換) →	売上3%以上向上
<input type="checkbox"/> 事業基盤整備・事業拡大 →	売上3%以上向上
<input type="checkbox"/> カーボンニュートラルへの対応 →	消費電力10%以上削減・CO2排出量20%以上削減
<input type="checkbox"/> DXの推進 →	経費3%以上削減・作業効率20%以上向上

機器導入前	目標数値	機器導入後(現状)
令和4年7月の月間売上は240万円であった。	ロッカー導入 1ヶ月後→270万円 2ヵ月後→300万円 4ヵ月後→360万円	令和5年8月の月間売上は370万円で、売上50%以上の向上につながっている。

※機器購入前及び目標数値欄については、令和4年度経営効率化支援金の申請時点で計画書に記載した内容を転記すること。

※機器導入後欄については、本申請時点における数値等を記載すること。

※別途、売上台帳や電気代の推移等が分かる資料がある場合は添付すること。